

令和7年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

		施設番号		12
部	子ども健康部	課	子育て政策課	

1. 指定概要

施設概要	名称	金田第１・第２こどもの家			建設年	平成２３年				
	所在地	近江八幡市金剛寺町８１１番地			利用対象	地域				
	設置目的	児童福祉法の規定に基づき、市内の小学校に通学する児童で保護者が労働等により昼間家庭にいないものに対し、授業終了後適切な遊び及び生活の場を与えて健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施する。								
	規模	敷地面積６３５， ７１㎡、延べ床面積３２９㎡、階数 地上１階								
	指定管理開始年度	平成２３年								
指定管理者	名称	ＮＰＯ法人はちまんキッズ								
	所在地	近江八幡市金剛寺町８１１								
指定管理業務の内容		①こどもの家の利用に関する業務 ②こどもの家の施設の維持管理に関する業務 ③その他こどもの家の管理に関し市長が必要と認める業務								
指定期間		令和７年４月１日 ～ 令和１２年３月３１日 （５年間）								
指定管理料		令和５年度：千円		令和６年度：千円		令和７年度：千円		令和８年度：千円（見込）		
利用料金制		採用している			選定方式		公募		応募者数	１者

2. 施設の設置目的の達成に関する取り組み【有効性】

		目標と具体的な取り組み(計画)	令和7年度実績	所管課による検証
施設設置の目的達成状況	施設の維持管理業務	①施設の維持管理及び整備 建物、施設の安全点検、修繕、除草作業等	①施設の維持管理及び整備 日常的に施設内の清掃、施設の安全点検等を支援員が実施している。	(よかったと評価できる事項) 児童の安全確保に努め、適切に施設の維持管理を実施した。
				(改善を要した事項と対応) 特になし
				(課題) 特になし
	(施設の利用向上策)	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換 ②利用料金の徴収 ③学校、保育所等との情報交換 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換 保護者会、役員会を開催して保育内容の報告を行っている。また、送迎時の日常的なコミュニケーションによる。 ②利用料金の徴収(延長保育料含む) 毎月徴収 令和7年度 5,379千円/ 5,167千円 ③学校、保育所等との情報交換 必要に応じ随時実施 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長 延長保育は19時まで実施している。	(よかったと評価できる事項) 国基準や市のガイドラインに則り、事業が実施された。また、学校や地域と連携を取り、運営された。
				(改善を要した事項と対応) 特になし
				(課題) 特になし
	(提案内容の実施業務) 自主事業 その他の業務	なし		(よかったと評価できる事項)
				(改善を要した事項と対応)
				(課題)

施設設置の目的達成状況	(施設利用促進策)	対象児童の公平な利用の確保とサービスの向上を図る	金田第一/金田第二 ・開設日数：270日/271日 ・延べ利用者数：8,776名/8,324名 ・平均登録児童数：45名/43名	(よかったと評価できる事項) 国基準や市のガイドラインに則り、施設利用が実施された。
				(改善を要した事項と対応) 特になし
				(課題) 特になし

3. 効率性の向上に関する取り組み【効率性】

	前年度実績	令和7年度実績	(よかったと評価できる事項)
収支状況	指定管理料は0円であるが、施設の管理、事業の経費については、放課後児童クラブ運営費補助金を用いている。 <参考> 金田第一/金田第二 ■収入 (14,932千円/14,123千円) 保育料等 5,393千円/ 5,324千円 補助金 9,539千円/ 8,799千円 ■支出 (14,932千円/14,123千円) 人件費 13,568千円/12,781千円 管理運営費 1,364千円/ 1,342千円	指定管理料は0円であるが、施設の管理、事業の経費については、放課後児童クラブ運営費補助金を用いている。 <参考> 金田第一/金田第二 ■収入 (16,157千円/14,944千円) 保育料等 5,379千円/ 5,167千円 補助金 10,778千円/ 9,777千円 ■支出 (16,157千円/14,944千円) 人件費 14,315千円/13,177千円 管理運営費 1,842千円/ 1,767千円	市補助金交付要綱に基づき適正に運営された。
			(改善を要した事項と対応) 特になし
			(課題) 特になし

4. 利用者の満足度調査等【有効性】

実施内容・時期	入所説明会の実施、また新入所生の個別面談も実施し、保育内容等を伝え、いつでも気になる事があればお声がけいただくように伝えている。また、年数回の保護者会を実施しており、子ども達の様子のほか行事を実施する際のめあてや内容を丁寧に伝えるようにしている。月1回発行のおたよりでは、保育の様子になるべく伝わるよう心掛けた。また、毎日のお迎えや電話にて相談事等にも対応しており、お声がかった時に迅速に対応するように心がけている。
評価頂いている内容	長期休みの行事の実施には楽しみにして学童に通える、という声を頂く他、小学校のグラウンドで子ども達がのびのびと遊べる環境、それを見守っているところや工作の内容、おやつの内容など、人それぞれ楽しみにしている点は異なるが感謝の言葉を頂く事が多い。入所を決めた理由も外での遊びができるという理由の方も多く、リスクはありながらものびのびと遊ぶ保育を目指しているという趣旨をつたえている。
苦情・意見等	子ども同士のトラブルや関係のもつれは日々あるが、ケガにつながるもの、人の心を傷つけるような言葉や行動については事実を把握し両者に伝えるように心掛けている。子ども・保護者・支援員それぞれの一方的な見方や思い込みで進んでいかにないように検証しながら丁寧に追っていく事を大切にしている。こども同士の関係についてはすぐに結果を求めず長期的な視点で関わる事が大切だという思いで、関わる際には【今はこうだが今後このような気持ちが出てほしい】という見通しをもって伝えられるようにしている。

5. 指定管理業務に関して、指定管理者から市への要望

漏水の可能性があるということで、調査等を進めていただきご対応をお願いしたい。またLED化についても少しずつ進めているが、補助の予算をつけていただき、改修のフォローをお願いしたい。防犯対策について、インターフォンに应答できるのが事務室のみとなっており、お迎えの際に中央玄関を開錠して引き渡す事ができないため、保育室や廊下においてもインターフォン対応できるように改修する事が必要ではないか。周辺に外灯がなく、夜や冬には足元が見えずに危険であり、防犯の面からも外灯設置を希望する。
--

6. 指定管理者の自己評価コメント

近年は近隣に新たな学童保育所も開設し、待機児童の解消につながっている。金田こどもの家は学校敷地内にある、という利便性とグラウンドを使用して子どもがのびのびと遊べる環境であるが、入所を希望した家庭からは子どもの居心地を鑑みて選択されている声もよく聞かれる。宿題に対する取り組み方の考えや、あそびに対する考えを入所前の懇談では丁寧に伝えるようにしている。職員不足が課題ではあるが、安全に無理なく保育できるように努めたいと思う。
--

7. 所属の総括コメント

国や市の基準に基づく事業運営がなされている。また、地域とのつながりを大切にした活動を取り入れる等の工夫や姿勢などが評価できる。引き続き、学校や地域と連携し、支援員間の情報共有に努めていただき、適正な運営体制を築いていただきたい。なお、施設の維持管理においては、既存の補助金を活用するなど適切に対応いただきたい。
--